

## くくりわなによる捕獲の実施について

### ■目的

大台ヶ原自然再生推進計画及び大台ヶ原ニホンジカ保護管理計画に基づき実施している大台ヶ原自然再生事業において、防鹿柵の設置やニホンジカの個体数調整の実施による影響を把握するため、GPS テレメトリー法によるニホンジカの行動域調査を実施する。

### ■実施期間

わな設置期間：6月～11月

### ■方法：くくりわな及び麻酔薬

- ・くくりわなで個体を捕獲後、麻酔薬にて保定し、GPS テレメトリー首輪を装着後放逐し、その後追跡調査を行う。
- ・わなの種類：オリモ式 OM-30 型を主とするが、捕獲および安全性がより優れていると思われるものを適宜使用する。
- ・毎日1回の見回り、個体回収を早朝に実施

### ■設置場所及び基数

- ・国指定大台山系鳥獣保護区（図1）区域内で実施
- ・ドライブウェイ、登山道から目視できない場所に設置
- ・利用者が立ち入りやすい場所を避けて設置
- ・20基程度を設置

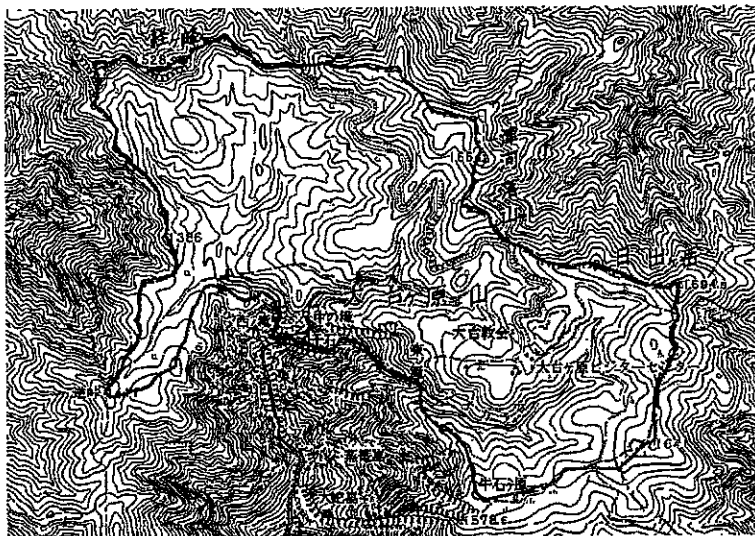


図1：捕獲実施地域（赤線の枠内）

### ■安全性対策

- 保険の加入
- 注意標識の設置（※別添1参照）
- 関係者への周知徹底

■請負者：(財) 自然環境研究センター

【歩道用】

# 注意

この先にシカ捕獲用の

わながあります。

歩道外に立ち入らないで

下さい。

環境省近畿地方環境事務所

（財）自然環境研究センター

【林内用】

# 注意

この付近にシカ捕獲用の

くくりわなを設置しています。

近づくると人の臭いでシカがかかりに

くくなりますので、近づかないよう

お願いします。

環境省近畿地方環境事務所

（財）自然環境研究センター